

拝啓

木々、花々、生命の息吹、一年の内で一番輝きに充ちる頃、自然の中の小動物も何やら忙しく走り回っております。そのような季節になると、京都の竹林の、さやさやささやくような葉音、まっすぐな竹の生命力を妙になつかしく思い出すのです。

日本の竹は素晴らしく、いにしえより、夏の生活を彩ってまいりました。竹を風のように編むすばらしい職人の技と共に日本の竹文化をご紹介します。

今回の展示会は京都の竹工芸の名工、二代目竹美齋の見応えのある作品と、札幌出身で京都在住の新人、笠原悠氏の作品を展示します。笠原悠氏は若く、気立ての良い有望格の職人です。

本日はそんなお二人の竹工芸の展示会のご案内をさせていただきます。

## 『日本の竹を使って粹に優美に』

期 間：平成 23 年 7 月 12 日（火）～ 7 月 24 日（日）

場 所：工芸ギャラリー 2F

時 間：午前 11 時～午後 6 時

月曜日 休み

初夏の風と京都の竹、竹を風のように編む職人、ぜひご高覧下さいませ。

平成 23 年 7 月 吉日

敬 具

工芸ギャラリー愛海詩  
佐藤 睦子

